



(1) 往復の道のりは

$$3.6 \times 2 = 7.2(\text{km})$$

です。

その道のりを

$$64 + 56 = 120(\text{分}) = 2(\text{時間})$$

で進んでいるので、平均の速さは

$$7.2 \div 2 = 3.6(\text{km/h})$$

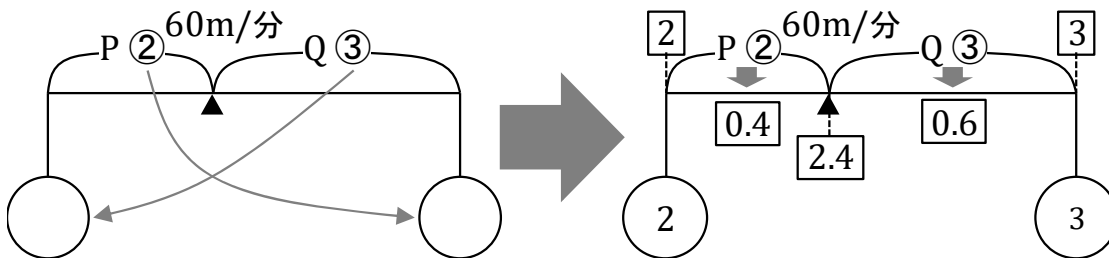
です。

AB間を時速 3.6km で進んだので、

BC間の往復の平均の速さも時速 3.6km ということになります。

これをてんびん図であらわすと次のようになります。

(時速 3.6km = 分速 60m)



$$2 + 1 \times \frac{2}{2+3} = 2.4$$

$$60 \times \frac{0.4}{2.4} = 10 \quad \dots P(\text{答})$$

$$10 \times \frac{3}{2} = 15 \quad \dots Q(\text{答})$$

(2) 上りと下りにかかった時間の差は

$$64 - 56 = 8(\text{分})$$

で、これが「3:2」の差である「1」に当たります。

よって、AB間にかかった時間は

$$64 - 8 \times 3 = 40(\text{分})$$

なので、求める AB 間の距離は

$$60 \times 40 = 2400(\text{m}) \dots (\text{答})$$